

平成30年度

天草市財政健全化及び
経営健全化審査意見書

天草市監査委員

天監第69号
令和元年8月13日

天草市長 中村 五木 様

天草市監査委員 富田 善三郎

天草市監査委員 福岡 耕二

天草市監査委員 赤木 武男

平成30年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率に関する審査意見
について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により審査に付された平成30年度天草市財政健全化判断比率及び資金不足比率並びにそれらの算定の基礎となる事項を記載した書類を審査しましたので、その結果について次のとおり意見を提出します。

目 次

	ページ
第1 審査の対象	4
第2 審査の期間	4
第3 審査の概要	4
第4 審査の結果	4
天草市財政健全化審査	
財政健全化審査意見書	5
天草市経営健全化審査	
浄化槽市町村整備推進事業特別会計経営健全化審査意見書	6
病院事業会計経営健全化審査意見書	7
水道事業会計経営健全化審査意見書	8
下水道事業会計経営健全化審査意見書	9

第1 審査の対象

平成30年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率並びにそれらの算定の基礎となる事項を記載した書類

第2 審査の期間

令和元年7月26日から令和元年8月13日

第3 審査の概要

この財政健全化及び経営健全化審査は、市長から提出された健全化判断比率及び資金不足比率並びにそれらの算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

第4 審査の結果

審査に付された健全化判断比率及び資金不足比率の審査意見は、次のとおりである。

財 政 健 全 化 審 査 意 見 書

審査の結果

1 総合意見

審査に付された下記、健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められた。

記

(単位：%)

比 率 名	平 成 30 年 度	早 期 健 全 化 基 準	備 考
① 実 質 赤 字 比 率	— (△7.38)	11.74	
② 連 結 実 質 赤 字 比 率	— (△25.65)	16.74	
③ 実 質 公 債 費 比 率	9.0	25.0	
④ 将 来 負 担 比 率	24.8	350.0	

※実質収支又は連結実質収支が黒字である場合は「—」で表示し、参考値として黒字の比率を(△)で示している。

2 個別意見

①実質赤字比率について

平成30年度決算における普通会計の実質収支額が黒字であるため、実質赤字比率はない。

なお、早期健全化基準は11.74%である。

②連結実質赤字比率について

平成30年度決算における普通会計と公営事業会計を合算した実質収支額が黒字であるため、連結実質赤字比率はない。

なお、早期健全化基準は16.74%である。

③実質公債費比率について

平成30年度決算における実質公債費比率は9.0%となっており、早期健全化基準である25.0%を下回っている。

④将来負担比率について

平成30年度決算における将来負担比率は24.8%となっており、早期健全化基準である350.0%を下回っている。

3 是正改善を要する事項

指摘すべき事項は特にない。

浄化槽市町村整備推進事業特別会計経営健全化審査意見書

審査の結果

1 総合意見

審査に付された下記、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められた。

記

(単位：%)

比 率 名	平 成 30 年 度	経 営 健 全 化 基 準	備 考
① 資 金 不 足 比 率	— (△0.19)	20.0	

※資金不足額がない場合は「—」で表示し、参考値として資金剰余額の比率を(△)で示している。

2 個別意見

①資金不足比率について

平成30年度決算における資金不足額は生じていないため、資金不足比率はない。
なお、経営健全化基準は20.0%である。

3 是正改善を要する事項

指摘すべき事項は特にない。

病院事業会計経営健全化審査意見書

審査の結果

1 総合意見

審査に付された下記、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められた。

記

(単位：%)

比 率 名	平 成 30 年 度	経 営 健 全 化 基 準	備 考
① 資 金 不 足 比 率	— (△82.69)	20.0	

※資金不足額がない場合は「—」で表示し、参考値として資金剰余額の比率を(△)で示している。

2 個別意見

①資金不足比率について

平成30年度決算における資金不足額は生じていないため、資金不足比率はない。

なお、経営健全化基準は20.0%である。

3 是正改善を要する事項

指摘すべき事項は特にない。

水道事業会計経営健全化審査意見書

審査の結果

1 総合意見

審査に付された下記、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められた。

記

(単位：%)

比 率 名	平 成 30 年 度	経 営 健 全 化 基 準	備 考
① 資 金 不 足 比 率	— (△127.64)	20.0	

※資金不足額がない場合は「—」で表示し、参考値として資金剰余額の比率を(△)で示している。

2 個別意見

①資金不足比率について

平成30年度決算における資金不足額は生じていないため、資金不足比率はない。

なお、経営健全化基準は20.0%である。

3 是正改善を要する事項

指摘すべき事項は特にない。

下水道事業会計経営健全化審査意見書

審査の結果

1 総合意見

審査に付された下記、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められた。

記

(単位：%)

比 率 名	平 成 30 年 度	経 営 健 全 化 基 準	備 考
① 資 金 不 足 比 率	— (△47.37)	20.0	

※資金不足額がない場合は「—」で表示し、参考値として資金剰余額の比率を(△)で示している。

2 個別意見

①資金不足比率について

平成30年度決算における資金不足額は生じていないため、資金不足比率はない。

なお、経営健全化基準は20.0%である。

3 是正改善を要する事項

指摘すべき事項は特にない。